ザワ
熱心ね
あの死体とお知りあい？

そんなに見るから
ほら警察の人が にらんでるわよ
殺人かい?
きっとレジスタンスのしわざだよ
さあ むこうへ行って
いやね
あんな寒いとこで何日も 転がってたくないわ

……死んでるって
え?

……どんな気分だと思う?
…は?

へんな子……？
あ食べる？

じゃねバイバイ

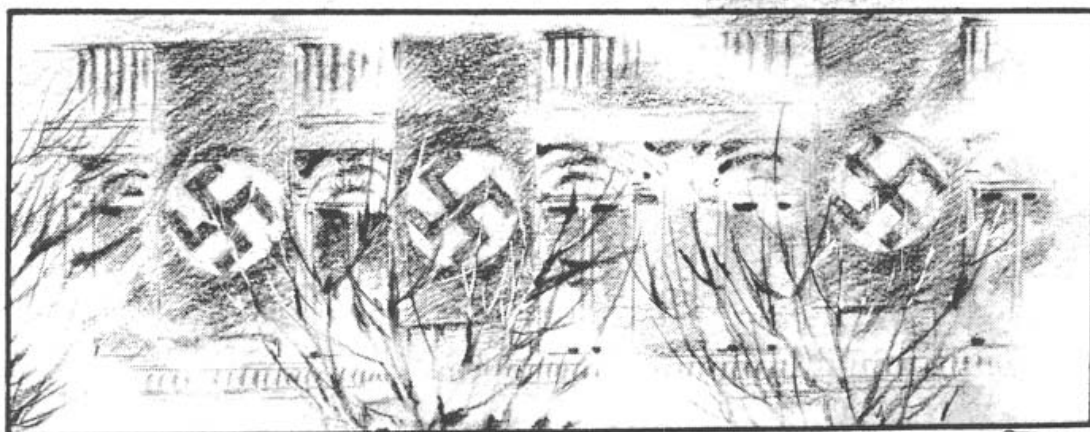
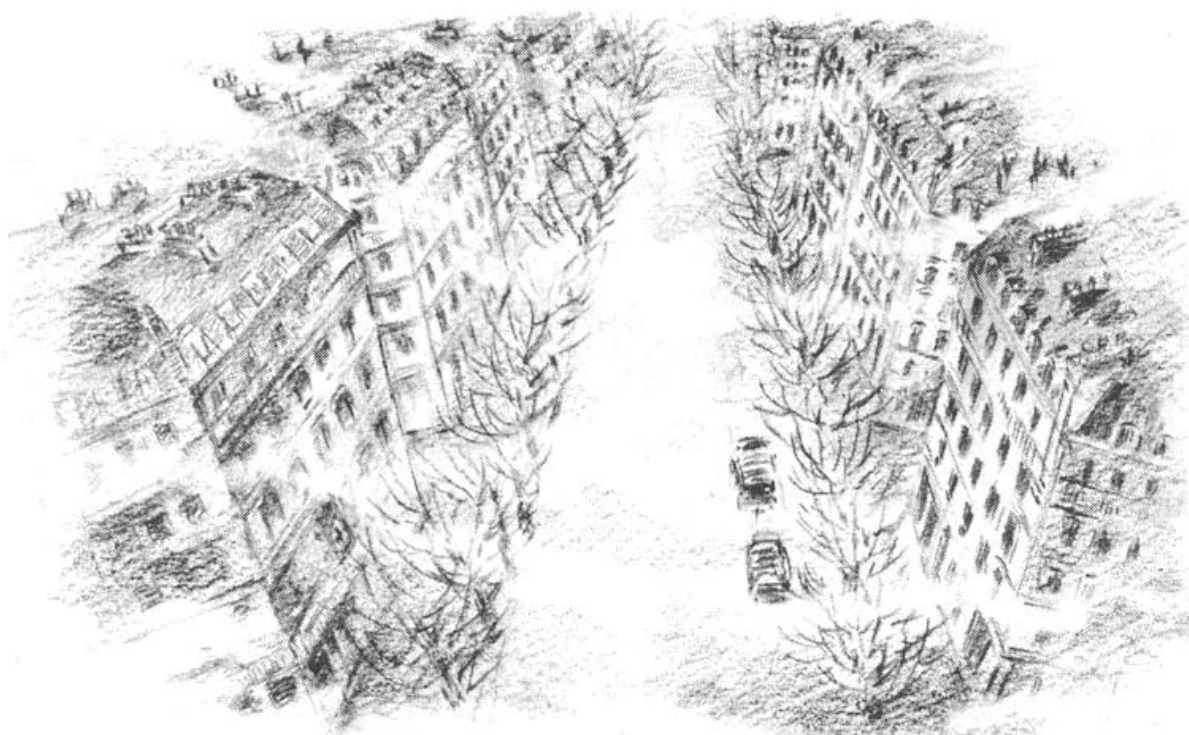
どうしてついて来るの
だめよついて来ても

あんたなまえなに

ラウル

あたしルイーズあんた
行くとこないの……？

エッグ・スタンド

うう！さむ！
きょうもくもり空ね
ドイツの旗がいっぱいだ
あれはドイツの旗じゃないわ
ヒットラーの旗よ

ソファー せまいけど ねむれた？
大麦のコーヒーが あるけど 飲む？
なに 見てるの
ああ それ ニューヨーク
海の むこうの 国よ
うーんと 昔 パパが 送ってくれたの
パパは—— 世界中を 旅行してるのよ
……あたしは 二年前 パリに 出て来て
こうして ひとり 暮らし
あんた 両親は？ パリに 知りあい いないの？
いない
パリは 来た ばかりで
よく わかん ない

あ　そオ
どうしよう
この子ねえ…
いつかれても
こまるしなア
……
そりゃ
ひとり暮らしは
さみしいけどさ
それでさ
あんた
……
ラウル
あの
……
コーヒー
おかわり
どう?
ま
いいか
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
ダンケ
シェーン
やー
マドモアゼル
うまいねえ
ドイツ語の歌
パリにいる
ドイツ人を
どう思う?
若くて
ハンサムなら
好きよ
いいねえ

あんたも客のあしらいがうまくなったねルイジ
二年前始めたころは泣いてたくせに
いまじゃキャバレー〝花うさぎ〟のベテラン
ルイーズって呼んでよマダム

ハイハイあんたがドイツ語が話せて大助かりさ
さあ次のお客がおまち
ルイーズ!
弟が来てるよ
え
かわいい子ね
ラウル!
ここで働いてるの? ルイーズ

きれいだねルイーズ

なんだよ もう 帰んの？
サービス しろよ ぼくはまた 明日から 戦線だぜ
ごめんね ダーリン 弟が来てんのよ きょうは
次の休みがきたら まっさきに とんで来るからね
ぼくの かわいい フランス娘
ん――
ああ 自分に ハラが 立つ
いったい誰が 戦争して くれって たのんだのよ
ああ 前線に行く ヤローどもに いちいち 本気に なってたら
乙女心は 水びたしよ
かわくまも ないわ
どすん

空襲？
でも警報がでてないわ
何なの？
キャ
ラウル!?
ラウルどこ？ぶじ？
テロだよ
電気つかないか？
駐車してたドイツ軍の車がもえてるって
レジスタンスのしわざだよ

ラウル! ここ? けがない?
うん トラックがもえてる
きれい
いやね こわいわ
どき
だ……だれ?
……シッ

ああ あやしいもんじゃない
印刷工だ
そこで爆発があったもんで びっくりしてここにかくれたんだ
すぐ出て行くよ

お客のふりして表から出たら? すぐ電気もつくわよ

うーん 顔見られたくないんだ
ヤバイものもってるし……

爆弾!?
いや 本だよ 我われの……

きみにも一冊あげるできたてだ
チカチカ
いまのおじさんなに?
パッ
地下出版の人みたい……
"自由フランスのために"
発禁本ね
男の人の手
……パパみたいな骨っぽい手
あの手も銃をもつて
戦争に行ったのかしら

ニューヨークがいいわ……
ニューヨークは戦争がないもの
戦争がないの？
そうよ海のむこうの遠い国
わたしのパパが好きだと言ってた国
爆撃もない
ドイツ軍もいない
ひもじいこともない
ママママ!!
いまは行方不明のパパも
ニューヨークに行けば見つかるかもしれない
ひとりで行くの？
ぼくも行きたい
ラウルいいわよ
いつかねえ
いつかね……

やァ
マルシャン

やァ
ジロ
テロにまきこまれかけたんだって?
オレが言っただろ?

身を守るためにも銃がいるって
いや本で身を守ったよ
なに言ってんだい

オイ
ありゃロゴスキーだ
フランスびいきのドイツ人

チッチッ
フランスびいきのはずだよ
パンか肉でつればハラをへらした少年がよりどりみどりだもんな
悪いぜジロジロ見るなよ

暗がりで見た
男の子に
似てるな……

細い手首
だつたな
色が
透けて……
あんな発禁本
捨てたかな　あの子

やあ
またせた
かな
マルシャン

あ
いいえ
こんにちは
ムッシュ
ロゴスキー

キャフェ

マルシャン
さる人物から
"J"リストが
手に入る
かも
しれんよ
リストの
大半は
証明書を
偽造して
パリに
住んでる
ユダヤ人だ
三百名
ぐらい

そのリストは
焼けばいいん
ですね
どうも
その
うちの
数人は
二重にチェック
されてるらしい
から　すぐ逃がした
ほうがいい

そんなもん
横流しして
あんたの身は
だいじょうぶ
でしょうね？
ムッシュ
なーに
ウッフッフッ

ドイツも落ち目さ
先見の明のあるものはもう戦後のことを考えてるよ
敗北主義者と言われようとね

大声でそんな
なにわしは軍のオエライさんの弱味だって知っとるんだよ
だからフランスびいきでも大目に見てもらってる

まァわしは楽しんでるよ戦時下でもフランス娘はかわいいし……
ええ先週はかわいい少年と一緒でしたね
マドレーヌ付近で

ハハハ
ゴホンゴホ

そォフランスのヒヨッコもかわいい……
じゃなおって連絡するよ
じゃ

これどうしたのラウル!?

うーん とね……
盗って来たの？
もらったの
だれに？
親切なおじさん
こんどはカンヅメもくれるって
そうね あたしだって
二年前パリに来たときは
身ひとつだったものな
要は生きてりゃいいのよ
食べよう！
気前のいい客は逃がしちゃだめよ ラウル
うん
……ねえ
え なに

ねえ
死んだ人の気分なんてわかる？
どんなのかしらね？

ハハハ
わからんよ変なこと聞くね
じゃ人殺しってどんな気分？
戦争ってどんな気分？

ああどれもいやだね
もっともいまはどれもこれもありふれたことだがね
パピヨンはね……
いまは人を殺せば殺すほど英雄になれる時代だって言ったよ

誰だいパピヨンって
昔知ってたレジスタンスの人だよ

みんな戦争に愛されてるみたいだ

マルシャン！
ジロ
親仏派のロゴスキーが死んだぜ！
殺された
!!
いつ？
昨夜
どこで？
マドレーヌ近くのしけたホテルで
後ろから頭に一発銃で
クッションを消音に使ってる
誰か手引きしたんじゃないかな
死んだ
じゃあリストはどこに？
きょうもらうはずだつた
フランス娘や
ホテルでは誰と一緒に？
わからんカギさえありゃ人目につかず出入りできる

フランスのヒヨッコや

オイ！
殺されたロゴスキーはドイツ人の士官だぞ
見せしめにフランス人が何人かまた殺されるぜ！

黙ってるのか？何かすべきだ
ジロよせよ
テロには反対だ
もうビラをまいたり発禁本をつくったりなんてなまぬるいぜ！

あんただってロゴスキーと会ってたんだろう？あぶないぞ
うむ……
ひっこしたほうがいいかな……
逃げるんじゃなく一緒に戦おう！マルシャン！
……人殺しはいやだ……

ア
しつれい

美人だ
あの子…？
……たしか
マルシャン いまは女の子どころじゃないんだ
もう！マルシャンてば！
ガヤ ガヤ
いらっしゃい！
ドイツ兵が多いな
こんちは リリー
アラ ラウル ルイーズをむかえに来たの？

そう！やっぱり暗がりで本をやった娘だ
……少年はロゴスキーといた子だな
ラウル？
十三…四……かなまだ子供だ
まさかロゴスキーの殺人事件に関係ない……
…だろうが……
あの娘はあの本を読んでくれたかなァ一行でも
姉弟かなあのふたり
ルイーズ！
はァい
ルイーズ
ルイーズか

カチャ
しつれい
この階に空部屋があると聞いて来たんだけど……

ルイーズ

6階って
ここだけよ
あとは
この上に
物置がある
けど……
電気も
ストーブも
ないから
寒いわよ

この物置も
使えんことは
ないいな
その
台所と
トイレは
共同で
使うんだね?

ぼくの顔は
覚えてない
みたいだな
ま
あの暗がりじゃ
でも
こまるわ
男の人なんて
………

いまどき生きてる
男の人は
貴重ですよ
マドモアゼル
まして
紳士はね
ぼくは
ちゃんと
トイレそうじも
します

この窓
開くかな?
ほう!

こうして見るとパリの街もなかなかきれいね

ベルリンとはずいぶんちがう……

かるいね
羽でもあるの
おじさん
なんて
言うの？
マルシャン
マルシャン

キャーーッ
キャーーッ
こら まて
うわ
ツルッ
あちちち
あ 足をどうかしたの? マルシャン
いや 昔のきずさ
ダンケルクで一発くらった

戦争に
行ったの？
ああ
人を
殺した？
それって
どんな
気分か
なァ
ラウル！
気分なんか
ないなァ
……
戦場には
人間なんか
いないよ
このむじゃきさ
命もない
心もない
破壊
だけだ
無知のむじゃきさ
ラウルは
ときどき
変なことを
言うのよ
………
まえも
……
なに？
あ
あそこら
へんだわ
ドイツ人が
殺されて
たの
ね　ラウル
あんたを
拾った
とき
ん

弟じゃないの？
パンをあげたらついて来たのよ
ハア
殺人事件と言えばぼくの友人のロゴスキーってやつもね
ホテルで殺されてねベッドで…
まァぶっそうねえ
ロゴスキーの名に反応がないラウルも
あの子元気ねえ
まま本名を名のらなかつたのかもな……
ロゴスキーのことが多少ひつかかつてたんだけど
……
彼はごくふつうの子供だ
まだおさないたあいない……
……時にはパンのためにベッドにもぐりこむにしろ
きみいくつ？ラウル
知らないルイーズは？
失礼ねレディーに帰ったらあんた髪切らなきゃ
マルシャンは？
来月の一日で26だ
え――！
わたし来月の二日で17！

あんまり短くしちゃ寒いかな
チョキ
チョキ
ガキッ
いたいな
目をつむって！いい子だから

すんだ？
こっちも用意できたわよ！

すんだすんだ
さァラウル！
チクチクする

きょうはこれから誕生パーティーよ
おめでとうラウルこれプレゼント！

どうしてぼくもおめでとうなの？
いいのよ三人一緒で
さァ着がえて

あら
これなに？

聖クレンソ村マリア・クレーの息子 ラウル 五歳
それママがくれた板 小さいころ
ぼくがよく迷子になるからって

あんたのマママリアって言うの？
ママは？
死んだ一年前

そう……それで村から出て来たの……
じゃ悲しかったわね……

—ううん—

ルイーズ
あの子強がっちゃって……男の子ってそうね
まってオードブルをもってくわ

すごい！カニのカンヅメじゃないか
そうよワインをあけて！マルシャン
きょうは三人の誕生日よ！

おめでとう マルシャン ラウル
A la vôtre!
おめでとう ラウル ルイーズ！
まァ どうしたの フリージア！
誕生日に 花をもらう なんて…… はじめて！
ラウルの セーターも マルシャンが 見つけて来たのよ
魔法使い みたい！
踊って くれる？ ルイーズ
ラ ラ ラ ラ
ああ ここが 占領下の パリなんて うそみたい
遠い国に 行ったみたいよ
ニューヨーク だね
ニューヨーク？ あの 絵ハガキ？
ふふ あれ パパが ……

ヒラリ
おっと!
空襲警報だ! 地下室に避難しよう
早く! ルイーズ

ほら あれ キャバレーで ドイツ兵に こびうって 歌ってる 女さ
このごろは 男を つれこんでさ
フランスの 恥だよ!
ルイーズ こっち おすわりよ
ありがと リリー

うちの 一人息子は ドイツ軍に 殺されたんだよ
かわいそうに
あたいの 恋人も 戦線で 死んだよ

要するに あんたらが 負けるからよ あたいたちが こんな目に あうのは

やっと解除だ
やれ やれ
さ 帰って ねよう ねよう

どうしたの ルイーズ こわかった?

マルシャン
もう わかったん でしょ
この ハガキの あて先 読んだん でしょ
ベル リン ……

そうよ
あたし
ベルリンに
住んでたの
そうよ
あたし
ドイツ娘よ

ドイツ娘に
しちゃ
きれいな
フランス語だ

パパが もとは
ベルギー人なの
でも
ユダヤ系
だったので
ヒットラーが
政権をとって
大学教授を
クビになって
ドイツに
いづらくなって
パパは
ママと
別れて
パリに
行ったの

ニューヨークにも
よく旅行してて
絵ハガキを
送ってくれたわ
それから
……
ベルリンの
空襲で
ママが死んで
友だちも
いっぱい
死んで
あたし……
パパを訪ねて
パリに
来たの
二年前……
でも
手紙の住所に
パパは
いなかった
ニューヨークに
行ったのかも
しれないし
わからないの
行方
パリだって
ユダヤ人
狩り
やってるから
もう
パパは……

心配しなくていいよ
パパのことしらべてあげる
え……
あたしのこと警察に言わないの？
この本発禁本だよ
もってたの？
〝自由フランス……〟
……
おやすみ元気だしなさい
マルシャン
ルイーズユダヤ人ってなに

——わたしのことよ
でもひみつよ
誰かにばれたらわたし殺されちゃうわ……

殺されちゃう?
どうして?
だってここはフランスだもの
戦争のないニューヨークじゃないもの

ぼくにもひみつがあるよ

ぼく人を殺したことあるんだ

……
とっても愛してたから
愛？
それってへん……
ドイツ娘がフランスの男を
好きになつたらおかしいかしら
うんとっても愛してると
殺すこともあるんだなァって
思うんだ
ぼくは思い出すよ
うらにわでかつてたたくさんのニワトリ
夏に生まれるたくさんのヒヨコ
ラウルおあがり
タマゴをゆでたのよ

孵化しなかったタマゴが
まちがえてゆでられて食卓に出される
死んだヒヨコは黒い
ルイーズ……ねたの？
あれはぼく
あれは世界
なにもかも壊さなきゃ
はやく目を覚まさなきゃ
死んでしまうまえに

お友だち
？
いや
ちょっと
この
色男
まァ
まァ
何か
わかった
か？
ロゴスキーの
リストだが
ゲシュタポも
捜してる
らしい
うーむ
それと
あんたに
手紙
ほォ
なつかしいな
バスクじいさん
からだ
昔
ヴィシーに
いたとき
知りあった
ロゴスキーの
リストって
なに
マルシャン
ギョッ
バカ
盗み聞き
すんじゃ
ないよ
ヒヨッコ！
ヒヨッコ
？
誰かもそう
言ってたな

よ――っ
マルシャン!

やァ
バスクじいさん!
なんでまた
パリへ
いやいや
ルーアンの娘を
訪ねる途中さ
孫ができてな
いやあ会えて
うれしいよ 実に
四年ぶりか!

いやァ
ひいふう……
六年ぶり
だねえ
あーそうか
戦争前に
おまえの
結婚式に
出て以来
だな
あの
赤毛の
イギリス
娘と
おまえは
……

ゴホン
いや その
奥さんと
赤ンボは
気のどく
だったな
……
ゴホン
ゴホン
……
戦争だから
……
ロンドンの
空襲で
大勢の人が
なくなった
からね……
お
おととし
だっけ
三年前だよ

まァ
みやげだ
次のルーアン行きは三時間後だから
ゆっくり話せもせんが
顔見て
安心したよ
どう
南フランスは暮らしやすいかい

うん ヴィシーの自由地区からこっちの占領地区へ来るとなんだな
かたいなフランスじゃないみたいだ
だいじょうぶかマルシャン
なんとかね

わしの息子もレジスタンスに入ってヴィシーであばれてるよ
脱走したんだ
もー このごろは誰もかれもドイツに反逆しとるよ

そう言えば前の手紙で言ってたね
ほら子供が
未亡人の殺人事件がどうこうって
……

ああ
ヴィシーのね
殺人事件
少年の
あれ
つかまった?
いやァ
かいもく

……
どういう事件って言ってたっけ?

いや
息子らが
言ってたん
だけどね
サガン未亡人て言う
いい年増女が
いてね
金持ちで
ドイツびいきでね
孤児だって
少年―12・13の―を
引きとって
育ててたんだと
ところが
一年前の春に
未亡人はベッドで
何者かに
殺されてねえ
その
少年は
行方不明
そして
去年の夏だよ
ドイツ陸軍の
A大佐ってのがね
彼の家で
ベッドで
頭を撃たれて
殺されたん
だけど
彼がねえ
やはり孤児の
少年のめんどうを
見てたって
言うんだよ
そう
同じ子じゃ
ないかって
未亡人とこに
いたのと
それで
やっぱり
少年の行方は
知れんのさ
これで
終わりじゃ
ない

レジスタンスはいくつもの小さいグループに分れてるがな
"パピョン"て言う色男がいてな
これがどこの者とも知れぬ少年をかわいがってた
去年の秋さ
同じ
ベッドで頭をズドン
少年は？
行方不明
それ
同じ少年？
らしいねえ手口もかっこうも似てて
わしゃねえそのパピョンがね犯人だと思うね
少年がパピョンの手引きをしてたんだよ
子供に人殺しなんてできんよ
そいでパピョンはゲシュタポか何かに殺されたんだと思うな
で少年は？
びっくりして逃げ出したかゲシュタポがつれてったか
パピョンが死んでから少年のいる殺人事件は起きんもの

ヒヨッコとか言ってたな
なに?
パピヨンがそう呼んでた
らしい
ヒヨッコ
フランスのヒヨッコ
じゃあなァ
会えてよかった
戦争が終わったらヴィシーへ訪ねて来いよ
元気でじいさんも
ガタンガタン

孤児
ヒヨッコ
公園
公園で……
ね 人殺しって
どんな気分
この子
ときどき
変なこと
言うの
公園で
この子を
拾った
ときも
ドイツ兵が
殺されて
たの
ベッドで
頭に
ズドン
未亡人
A大佐
パピヨン
ロゴスキー

やァ ヒヨッコ
まってたよ
ロゴスキーは しゅびよく やったじゃないか
で あったかい "J"マークの袋
うん 彼のカバンの中に
これ？

これ
なんなの?
なにさ
"J"って
ユダヤの
ことだよ
悪いことした
ユダヤ人の
リストだ
悪い
ことって?
きみの
友だちに
ユダヤ人が
いるのかい?
どれ?
字が
よめない
ぼく
ルイーズ
って
言うの
ルイーズ・ルネ
あァ
これだ
身分証明書を
偽造してるねえ
でも
きみの
友人なら
焼いちゃ
おうか?
焼いて
よしよし
キュ

ほら
これで
いいだろ?

他の人は
どうなるの?
まァ
国外追放
だよ
殺す
んじゃ
ないの?

こまるねえ
いろんなうわさが
みだれとんで
我われはフランスの
治安に
必死なのに
女や子供を
殺すはず
ないだろ

ねえ
ニューヨーク
行きの
キップ
もらえ
ない?

ニューヨーク?
ルイーズが
行きた
がってる
戦争が
ないって
そこ
ああ
亡命ね

亡命って?
キップ
ねえ
……ヴィザも
いるし……
大変
だよ

まァ
考え
とこう

これが次のターゲットだよ
ハンサムだろ
……
この人も男の子が好きなの？
殺す相手とお近づきになりたがるから
そういうのを選んでるんだ
まァ相手をゆだんさせるいい手だね
独身で野心家さ
きみには変なくせがあって
フフッかわいい顔して
したたかな子だよ
ゆだんさせるんじゃないよ
だってぜんぜん知らない人をさ
どうして殺せるの？

ふつうはね
知らない
相手の
方が
殺りやすい
んだがね?
ううん
とっても
愛した
ほうが
殺し
やすい
……まァ
人
それぞれ
さ
キップ
たのむね
わかった
ヴィシーで
拾って
パリにつれて
来たが
わからん
子だ
素直で
いいつけを
よく聞く
人殺し
だって
迷わずやる
おさなすぎる
せいだ
きっと
自分が
死ぬときも
迷わないに
ちがいないな
……

ラウルだ!?
いま出て来た小道の先は
ドイツ高官の家じゃなかったたっけ？

そして公園に続くんだ

ドイツ兵の死体が

おい
ラウル……！

ラウル……！

まちな
ヒヨッコ
……！
マルシャン？
どこ
行ってた
どこも
帰る
とこ
おまえ
ヒヨッコって
言うのか
パピヨンが
そう呼んでた
のかい？
うん……

おまえ
ロゴスキーを
殺ったのか……?
一緒のところを
見たんだ
どうしてでだ
金か
……?
ロゴスキー
だけじゃない
ヴィシーでも
……
大佐や……
未亡人や……
パピヨンや
……
おまえ
の……
しわざ
か……?
おまえ
いくつだ
13か
14か
15か
このあいだ
誕生パーティー
やったよな
おまえ
そんなこと…
やめろな……
わからんよ
おまえ
みたいな
子供が……
なんで
……

なんで…
なんで…かな
……ぼく小さな村で
ママとふたりで暮らしてたんだけど
ママはパパに捨てられたんだよ
パパが政治犯で処刑されてからママは村八分だ
ラウルおまえだけは
ママからはなれないでおくれね
ママもおまえをはなさないよ
ある夜ママを殺して
村を逃げ出したんだ

ラウル
おまえは
ママの
ものだよ
一生
ママの
ものだよ
はなれちゃ
いけないよ
ラウル
ママを
愛して
愛して
愛して
あまり
あたためすぎて
死んだ
黒いヒヨコを
だくように
ママはぼくを愛した
愛して
愛して
ぼくは
ママから
逃げ出した
ママを
殺して

ママを殺して外の世界に出ると
外の世界は戦争をしていた
ぼくは森の中で〝パピヨン〟に会った
きゅるる
村を出てはじめて会った人だった
いまは戦争なんだ
何をしたっていいんだよ
はぐ、はぐ
それでパピヨンの指示できれいな未亡人に近づいて
あなたが息子のようよ
病気で死んだあの子が生きてたら……
あの女は対独協力者だ
殺した
やさしい人だったよ

大佐も
いい人だった
きみは
学校に
行かなきゃ
いかんなァ
わたしの
養子に
なって
ドイツに
来るかい？
あの
ホモ野郎
はな
ゲシュタポの
手先なんだ
ラウル
ラウル
きみは
村を出て
最初に
会った人間が
悪かったんだ
きみを殺人の
手先にしたてて
人形みたいに
操って……
操られ
たんじゃないよ
ぼくが
パピヨンを
殺した
のは……
彼が
ぼくの
ママみたいに
いろいろと
ぼくを
操ろうと
うるさく
言いだして
からだよ
ん？

そのころ
街で
黒い目の
男に会って
わたしと
一緒に
パリに
来ないか？
きみの
やったことは
みんな知って
るんだ
わたしは
その腕が
ほしい
パリに
来て……
ラウル
おまえ
は……！
……

おまえは……
こんなこと
こんなこともうやめろ
ロゴスキーだってなオレはやつから書類をうけとるはずだったんだ
何人もの人が助かるはずの
ロゴスキーは死んで書類はどこへ行ったか
その人たちは悪くしたらつかまってしまうかもしれない
つかまって殺される……
ぼくの知らない人たち
誰が——殺すの
それもぼくの知らない人たち
マルシャン
人殺しってそんなにいけない？
ならどうしてみんな戦争してるの
マルシャンあんただって
戦争で自己紹介もしないで殺しあってきたんでしょう

行ったよ
そして思うよ殺しあいはうんざりだ
戦争は
人間の心の中にある欲望か何かの炎が
狂ったように
次つぎと人から人へ引火して
とめどなくもえひろがる大火事だ
これは神様の人間に対する罰か何かかもしれないし
もともとこの狂気は人間の中にひそんでいて
ときどきもえさかるのかもしれない
戦争は異常な怪物だ
兵士は誰もが言う家に帰りたい平和な家に
こんな戦争は早く終わって
愛にみちた平和な時代が来ることをみんなが望んでいるんだ
きみも戦争よりは
愛を平和を望むだろうラウル!?

……大火事は
すっかりもえつきないと
消えないいね
ラウル……
ラウル……!
まて……!
おまえはどうするんだそのままで戦争が終わったら
どうするんだ
ラウル!

マルシャン
ラウルは？ 帰って来た？
まだよ
あの仕事で あの子 帰らない日も あるから……
……何か あったの？
まって コーヒー のんでたのよ すぐ わかすわ
……
……

……
マルシャン

……

オレが戦争に行ったのは
きみのような子が親と一緒の家に

幸福に暮らすためだったのに
ラウルのような子が静かな村で育って学校へ行っていい子になるためだったのに

妻が生まれてくる子供の名を考える
その子供のためだったのに

戦争はいちど始まったら終わりだ
平和！正義！そんなものじゃない
戦争は戦争破壊だ
平和は平和の中にしかない

どうしてこんな……！こんな……！
どうしたの
……
マルシャン──
どうしたの

なにもかも
きわどい
ところにある
愛も
憎しみも
生も死も

……
マルシャン？
……
なによ
これ……
excuse
—わるかった—
どうしたの？
ルイーズ
きょうは
元気ない
じゃない？
……

ねえ せっかく ひさびさに 会ったのに どうしたのさ ぶーたれて
カゼひいて ……気分が

じゃあ キスだけ
ん
うつる わよ
つめたい なァ

カレーに いたんだ 連合軍上陸の うわさ 知ってる？
なに それ

春に なったら ドーバーで 一戦 まじえる って ことさ！
つまり まだ 戦争が 続くのね
うんざり

うんざりって なんだい ドイツ軍は フランスを イギリスから 守ってるん だぜ
きみには 愛国心ってもんが ないのかい

そんなものは パンと交換して 食べちゃったわ

帰る！ 女は きみだけじゃ ないんだ
バタン
……

どこへ行ったの
マルシャン
なぜ
帰って来ないの
ドイツ娘をだいて
後悔してるの
まって……
まって！
え？
あ　あなた
こないだ
マルシャンと
一緒だった
人ね
彼帰って
来ないのよ
アパートに
知らない？
あ…そりゃ
心配ないよ
マドモアゼル
オレたちと
一緒だから……
どこよ
つれてって

なんでつれて来たんだ
このバカ
だって……
帰んなさいルイーズ
まずいよこんなとこに来たら……
あたし……
心配したの
……
ラウルもこの三日帰って来ないし……
わたしひとりで……

パリを出られるか?
どうして? どこに?
あぶないんだ……
点数かせぎの警察とゲシュタポが
月末あたりモンマルトルの捜査をするらしい
パリを出るっても移動の証明書がないわ
それはこっちで用意する
まだ何人分もつくらなきゃならない
それにラウルは帰らないし……
ラウルは
多分もう帰って来ない
彼は
ロゴスキー暗殺の犯人だ
……暗殺?

きみらが公園で見てた死体もそうだし……
それだけじゃないヴィシーでも何件かやってる
だってそんなあの子まだ子供よ……
ぼくもひみつがあるよ
とっても愛した人
あの子……まだ……
殺したんだ
……あ……
アパートに帰っててくれ
明日までに証明書をもってくる
そうしたらなるだけ早くパリを出るんだ
あなたも?
わたしひとりで行くのいや
ルイーズ!
ぼくはまだパリでいろいろやることがあるんだ
ひとりじゃいや

どういう事態か
わかってるのか?
収容所送りに
なりたいのか!?
……
ひとりじゃ
行かないわ
……
愛してる
ルイーズ

あたし手伝うわ
あなたの仕事
だめだ
きみの安全がぼくの安心なんだ
言うとおりにしてくれ
すこしのしんぼうだ
春か夏にはもう終わるこの戦争は
春までだどこか田舎で——
ねえラウルもつれてっていいでしょ
ルイーズ
あの子まだ小さいのよ
もしそんなことが本当にあったとしても
わけがわからず誰かに操られてるんだわ
とてもいい子なのよ本当よ
……
カツ
カツ
カツ

かまえ
うてっ!
カチャ
バタン

ルイーズ
なにしてるの？
ラウル！
どこ行ってたの！
あたしたち二・三日中にパリを出て田舎に行くのよ
田舎？
マルシャンがキップや証明書をもって来てくれるわ
……ニューヨークには？
パパを捜しに行くんでしょ……？
…ああ
それは……
いつかね

ぼく　ほんとに
ニューヨーク行きの
キップ手に入れるよ
ねえ
田舎も
いいわよ…
スミレ?
すてき
春が来るわ
春が来れば
戦争は
終わるわ
ね
ラウル
ねえ
あんたいつも
聞いてたわね
死んでるって
どんな気分?
人殺しって
どんな気分?
あんたは
知ってるの?
ラウル
……
殺したって
言ってた
あのこと
……
ほんと…?
でも……

なにかわけがあったんでしょ？
でなけりゃ……うそでしょ……？
………
タマゴの中に
死んだヒヨコが入ってるんだ
孵化しないでカラを割れないで死んだ黒いヒヨコ
見たことある？ルイーズ
そのヒヨコはずっとねむってて……
自分が死んだことも知らないでいるのかもしれない

ぼくは目を覚ましてカラの外に出たくて
ママを殺して村をとびだしたけど
村からずいぶん遠くへ来たけど……
まだ自分が生きてるのか死んでるのか
わからない
なにを言ってるの？ラウル
……ぼくは人殺しが好きなんだ
この時代のみんなが戦争に愛されてるように
きっと殺人に愛されてるんだよ
あなたは生きてるわよ！
みんな生きてるわよ！
あなたがくれたスミレだって生きてるわよ！
しっかりして
これまでのこと忘れてやりなおせるわ
目を覚ますのよ

ねえ
しっかり
目を
覚まして
目を
覚まして
ほら
もう
目が
覚めた！
ラウル！
バタン！！
ダーッ

カン
カン
カン
カン
……
カン
カン
コツ
コツ
コツ
何人もの
くつおと
マルシャン
……?
ガチャ!
ビク
ドン
ドン
ドン!
おい
ここを
開けろ!
ユダヤ娘が
いるはずだ
!

どうして
この涙？
ぼく
涙なんか
はじめてだ
なぜ？
なぜ？
ドン
どこだ？
ラウル！
ああ
ああ
ラウル！
リリー
……
……
ルイーズは
逃げたの？
え……
あんた
ゲシュタポの
トラック
見なかっ
たの!?

こっちだ!
まて!
撃つぞ

ゲシュタポの車だ！
ルイーズは？
ああ！

キャアアア
ルイーズ!

なんだ？
女の子が………
女の子だ
女の子だ
花うさぎの……
マルシャン！
まて
まてったら

はこべ
ル……
…6階からおちちゃひとたまりもないよ
……
ルイーズ
ルイーズ……
なんだきさまは
じゃまだどけ!
ルイ……

マルシャン！
マルシャン

オヤ

いつから
そこに
いたね？
お入りよ
すっかり
冷えて

飲むかね
きょう
ターゲットを
殺ったね
しかし
だいたんな
射撃場の
わきの
彼の部屋で
撃ったんだろ？

きみぐらいの
少年を
軍当局が
捜しまわって
るよ……
……
どうした？

あんた
うそつきだ

ロゴスキーの
リストを
焼かなかっ
たね

まて
いや
あれは
どこかに
コピーが
あった
らしいんだ

え
彼女は
つかまっ
たのか

コネが
きくから
助けて
あげるよ
そうだ
それに
キップ
ニューヨーク
行きの
あれ
……

……

マルシャン…
まだ動かない
ほうがいい
オレが
ついてるから
今夜は
休んでくれ
ここには誰も
来ないから

マルシャン
ジロ
オレが
まちがって
たよ……
おまえの
言うとおり
テロは必要だ……

マルシャン
今後のことは
ゆっくり
考えよう

あいつら
ロゴスキーの
リストを
手に入れ
たんだな
それで
月末まで
またずに
……
おまえも
あぶない
な　ジロ
オレは
なんとでも
なるよ

どこに
行くんだ
マルシャン

ひとりに
してくれ

……
オレは
ここで
まってる
から
マルシャン
仕事は
いっぱい
あるぞ

ラウル

マルシャン

おいで

マルシャン……

ぼくは多分
なにか
忘れて
生まれて
きたんだね

だって
ぼくは
好きなんだ

この
戦争が

この長い
冬が

苦しがって
血を流している
世界が

とても
いとおしいんだ

ズガーン…
誰がおまえを裁くだろう？愛も殺人も同じものだと言うおまえを？

こんどは子供の死体だそうよ……
雪が降ったものねえ
もうすぐ春だ
春が来れば戦争は終わるよ
春
―春!
春は来るのか
タマゴの中の死んだヒナのように

プチフラワー　1984年3月号に掲載